

令和7年度さつま町における森林環境譲与税の使途について

■活用状況

区分	令和元年度～ 令和6年度	令和7年度	計	令和7年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	128,799,000	48,082,000	176,881,000	73%	今後の森林経営の意向調査を計画的に行い、町が経営管理権を取得した山林の整備等に活用する。また、森林の持つ多面的機能の増進等を図る補助金等に活用。
譲与額（円）	191,928,000	51,235,000	243,163,000		
基金運用益（円）		157,780			

■令和7年度の具体的な活用状況

事業区分	事業名	事業総額（千円）				事業内容	実績	税導入の効果（総括）
			うち当該年度の森林 環境譲与税（千円）	うち基金からの繰入金（千円）	うち他の財源（千円）			
専門員の雇用	森林経営管理事業	4,117	4,113		4	地域林政アドバイザーの雇用	1名雇用	地域林政アドバイザーを雇用し、意向調査や集積計画対象地域の選定や所有者探査に努めた。
意向調査の準備作業	森林経営管理事業	2,869		2,868	1	林地台帳システム保守及び森林情報更新業務	森林所有者情報等の更新	所有者情報等の更新を行い、森林状況の把握に努めた。
意向調査	森林経営管理事業	8,008		8,008	0	意向調査の実施	紫尾・柊野区域 100.23ha	100.23haの山林について所有者へ森林経営の意向調査を実施した。
集積計画等作成	森林経営管理事業	4,565		4,565	0	集積計画の作成	平川区域 36.01ha	前年度の意向調査で町へ山林の経営委託を希望した中で68筆36.01haの集積計画を作成した。
木質バイオマス利用促進	林地残材利用促進事業	2,076		2,075	1	林地残材の買取への上乗せ	未利用材 760.44 t 一般材 1,109.69 t	木材の買取価格への上乗せを行うことにより、伐採後の林内に残置される残材が減少し適正な森林の管理が図られた。
担い手育成	元気な林業向上支援事業	1,272	1,271		1	下刈り早朝作業支援 林福連携就労支援	266時間 59,665本/5円	林業の健全な発展と向上、林業における事故等の未然防止の強化、林業事業体の福利厚生等の充実による雇用の安定を図る事ができた。
私有林整備	市町村管理事業	9,054		9,049	5	経営計画権を取得した私有林の整備	二渡区域 30.09ha	町が経営管理権を取得した山林30.09haで保育間伐を実施し、森林の公益的機能の増進を図った。消耗品（表示板等）
	森林保険	525		524	1	経営計画権を取得した私有林の森林保険への加入	求名区域 30.50ha	町が保育間伐を行った30.50haの山林について森林保険に加入した。
	未来へつなぐ豊かな森林づくり事業	9,708	3,698	3,983	2,027	零細事業体が行う再造林等に対する補助	人工造林 4.91ha 下刈り 8.48ha 獣害ネット 3,550m	零細な事業体に対し再造林に係る費用の補助を行うことにより、森林の持つ多面的機能の発揮や森林資源の循環が図られた。
	さつま町持続可能な森林づくり交付金	603	603		0	スギ・ヒノキを再造林する山林所有者に面積1haあたり11万円を交付	針葉樹再造林 5.53ha	二酸化炭素の吸収量を面積換算して造林内容に応じて補助金を交付し、森林保全と森林資源の循環利用を促進した。
	管理権取得山林巡視業務	825		825	0	経営管理権を得た山林の巡視	276箇所	経営管理権を得た山林の被害が無いか巡視を行った。
	森林施設等管理保全事業	1,430	1,430		0	森林作業道の開設、既設作業道の修繕、獣害防止柵の補修に係る経費を支援	森林作業道 1,430m	環境に配慮した作業道の開設により、再造林の促進、安全な木材搬出路の確保及び森林資源の育成と林業振興に貢献することができた。
	公用車購入	1,900		1,899	1	意向調査等に係る山林の確認等に使用する公用車の購入	1台	意向調査及び集積計画作成並びに経営管理権を得た山林の確認を行った。
	樹木粉碎機購入	1,363		1,362	1	荒廃した竹林等の整備のために購入	1台	荒廃竹林の整備を行うことにより筍生産林の整備や、人工林への浸食を防いだ。
普及啓発	森林炭素マイレージ事業	32		31	1	木造住宅建設への森林炭素マイレージ交付金の交付	交付件数：1件	かごしま県産材を10㎡以上使用した住宅のLED照明に対し交付金を交付し、地球温暖化防止を図った。
	木育事業	955	954		1	幼児や児童に対し、木竹製品の配布	キッズチェア 57脚 カトラリー 82セット	県産材の利用促進に取り組み、子供たちに木や竹のぬくもりを肌で感じてもらうように推進した。
	木工教室	628	627		1	町内の小学校を対象にした木工教室の開催	実施学校数 4校 対象児童数 129名	町内の4小学校の129名に対し森林環境教育及び木工教室を開催し、森林の役割や木材の普及啓発に務めた。
	産業祭木材普及啓発	198		197	1	町イベントにてレーザー彫刻による木材への手形の彫刻	30名	未就学児を対象として、県産材のヒノキ板にレーザーで手形を彫刻し、地域産材の普及啓発に努めた。
計		50,128	12,696	35,386	2,046			
基金積立	さつま町森林環境譲与税基金	38,539	38,539	35,386	0	次年度以降の森林整備等に資するための基金積立金	基金積立	残額は令和8年度以降に実施する森林整備や木育事業、森林保全活動等の補助に備え積み立てた。
合計		88,667	51,235	35,386	2,046			